

平成31年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課

担当名：企画調整・一般廃棄物担当

内線：3110

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B45	廃棄物排出・処理適正化指導事業費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	産業廃棄物監視指導費	
事業期間	平成30年度～ 平成32年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			宣言項目		
					分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>一般廃棄物・産業廃棄物の区分や廃棄物の排出抑制・分別・資源化が経営改善にもつながることを排出事業者 に周知することにより、事業に伴い排出される産業廃棄物 及び事業系ごみを削減し、第8次廃棄物処理基本計画 の目標達成に資する。 併せて廃棄物のリサイクルを推進する。</p> <p>(1) 廃棄物排出・処理適正化指導事業費 3,596千円</p>			<p>(1) 事業説明 廃棄物排出・処理適正化指導事業 3,596千円 ア 排出事業者に対し、3段階をセットにした指導を実施する。 (ア) 事前指導（講習会、リーフレット配布、出張指導等） (イ) 焼却施設での指導（展開検査、持ち帰り指導等） 焼却施設を有する市町村・一部事務組合1団体から焼却施設の投入口前のスペースを 1か月程度借用し実施する。 (ウ) 事後指導（フォローアップの立入指導等） イ フィードバック報告会（1回/年） 取組結果報告会の開催 展開検査・事後指導を受けなかった事業者及び他市町村・一部事務組合に向けて結果を情報提供する。 更に実施結果を県内市町村、一部事務組合で組織された協議会で紹介し、全県的な廃棄物の排出・処理の 適正化を促す。</p> <p>(2) 事業計画 平成30年度～ 本事業実施による事業者が排出する廃棄物について、排出抑制・分別・資源化指導 32年度 フィードバック報告会の実施 平成33年度～ 本事業の効果検証及び水平展開</p> <p>(3) 事業効果 ア 排出事業者による産業廃棄物処理の適正化 イ 事業に伴う廃棄物の排出抑制・分別・資源化の促進 ウ 産業廃棄物に係る第8次廃棄物処理基本計画の目標達成への寄与</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	3,596						3,596	56
前年額	3,540						3,540	